

科目番号	30	科目名	西洋美術史概説A	
英文科目名				
大学・短期大学名	成安造形		大学	
連絡先	滋賀県大津市仰木の里東4-3-1			
	TEL :	077-574-2113	FAX :	077-574-2120
担当教員	千速 敏男 (芸術学部 教授)			
実施方法	対面授業			
教室名	未定	会場		
授業期間	2023年4月20日(木)～2023年7月27日(木) <毎週木曜日> 1 時限・講時 9 : 00 ~ 10 : 40			
超過時の選考方法				
成績評価方法	定期試験(筆記)			%
	レポート試験(期末)	100		%
	平常点(出席・授業態度)			%
	その他()			%
別途負担費用	なし			
その他特記事項	授業に参加する態度を重視し、2/3以上の出席をもって成績評価の対象とします。			
<講義概要・到達目標>				
【講義概要】 『新西洋美術史』の「V 近代の美術」と「VI 現代の美術」の章に準拠して、19世紀から20世紀にいたる西洋美術の歴史を概観する。				
【到達目標】 (1)近代における西洋美術史の流れを理解する (2)近代における西洋美術史の代表的な芸術家と作品を知る (3)美術史を学ぶ方法を知る				
<授業スケジュール>				
回	月日	テーマ・キーワード		
1	4月20日	V-6 フランス印象派(p.302~)		
2	4月27日	V-7 印象派以後(p.318~)		
3	5月11日	V-8 印象主義・後期印象主義の伝播 V-9 象徴主義と世紀末(p.324~)		
4	5月18日	V-1 18世紀末から19世紀へ V-2 新古典主義 V-3 ロマン主義(1)(p.274~)		
5	5月25日	V-3 ロマン主義(2) V-4 近代風景画の発展(1)(p.283~)		
6	6月1日	V-4 近代風景画の発展(2) V-5 フランスとドイツの写実主義と自然主義(p.289~)		
7	6月8日	V-11 19世紀の彫刻(p.359~)		
8	6月15日	VI-1 マティスとフォーヴィスム VI-3 ドイツ表現主義(p.370~)		
9	6月22日	VI-2 ピカソ、ブラックとキュビスム VI-4 未来主義(p.375~)		
10	6月29日	VI-5 モンドリアンと抽象美術 VI-6 構成主義(p.398~)		
11	7月6日	VI-7 ダダイズム VI-8 デ・キリコと形而上絵画 VI-9 シュルレアリスム(p.406)		
12	7月13日	VI-10 エコール・ド・パリ VI-11 1920年代の美術(p.427~)		
13	7月20日	VI-12 第二次大戦までのアメリカ美術 VI-13 戦後のアメリカとヨーロッパ美術(p.435~)		
14	7月27日	VI-14 20世紀の彫刻(p.443~)		
15	月日			
<教科書・参考書>				
千足伸行監修『新西洋美術史』(西村書店, 2800円+税) 授業計画には、この『新西洋美術史』のページ数を掲載しています。 よく似た題名の本が何種類かあります。まちがえないようにしてください。				